

地域結婚支援重点推進事業実施計画概要
(活用：地域少子化対策重点推進交付金（R5当初）)

鳴門市における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置づけ

鳴門市において、令和4年度から令和7年度までの4年間で「子育て世帯定住促進施策の集中実施期間」と位置づけ、結婚・新生活、出産、就学前から高校、住宅取得の各ステージの子育て世代を包括的にサポートする「なるとまるごと子育て応援パッケージ事業」を開始したところである。「なるとまるごと子育て応援パッケージ事業」においては、本市が県内随一の子育て応援都市に生まれ変わり、子育て世代の定住人口の確保を実現していくことを目的としている。

本事業は、出会いの機会を創出することで、若い世代の結婚を支援する事業である。

少子化対策全体の重要業績評価指標（KPI）及び定量的成果目標

- ・ 婚姻件数 目標値193件（令和7年）（令和3年：156件）

参考指標

- ・ 合計特殊出生率 1.23（平成25～29年平均）
- ・ 婚姻件数 156件（令和3年）
- ・ 婚姻率 2.8（令和3年）

事業内容

事業名	“笑顔と魅力うずまく”鳴門市出会い応援事業
事業内容	<p>①事前セミナー（1回開催）</p> <p>イベント内容や新型コロナウイルスの感染状況等に応じて、対面もしくはオンラインでセミナーを開催することで、より効果的・効率的なセミナーの企画運営に努め、セミナーで学んだ知識を参加者がイベントで実践することができるようにする。</p> <p>※参加予定人数 12人×1回=12人</p> <p>②出逢い応援イベント（1回開催）</p> <p>市町村よりイベント内容の提案を行い、地域の特色を活かして参加者同士の交流を図ることができるイベントを開催する。イベントの企画にあたっては、結婚支援コンシェルジュによるサポートを受けるものとする。また、開</p>

催市町村外からの参加者に対して、市町村の魅力発信及び移住婚促進につなげるため、イベントに地域資源を体験する内容を盛り込む。

※参加予定人数 12人×1回=12人

③個別相談会（1回開催）

イベントにあわせてマリッサとくしまのスタッフやサポーターによる相談会を開催することで、普段相談会を実施していない地域に居住している人にも、結婚支援のサポートを行うことができる。

※参加予定人数 4人×1回=4人